

2008年2月19日

各 位



積水化成工業株式会社

## 日東電工株式会社のハイドロゲル事業譲り受けに関するお知らせ

積水化成工業株式会社（社長：小野恵造）は、日東電工株式会社（本社：大阪市北区、社長：竹本正道）から同社の「ハイドロゲル事業（親水性高分子ゲル事業）」を2008年4月1日をもって、譲り受けることに合意いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. ハイドロゲル事業譲り受けの理由

当社は2006年度にスタートさせた「DASH50-Stage II」中期経営計画において、発泡プラスチック事業での従来の汎用性発泡素材と機能性発泡素材をベースとする事業分野、一方で高機能材料での事業拡大に分け、さらなる成長と収益拡大を図ってまいりました。

高機能材料事業の一つである「ハイドロゲル事業（製品名：テクノゲル）」においては、医療（心電図電極、電気メス対極板など）、健康（家庭用／医科用低周波治療器用電極など）、化粧品（化粧品／医薬部外品透明パック製品など）用途などのヘルスケア領域で国内外への事業展開をおこなっていますが、より一層の事業領域の拡大が課題となっていました。

一方、日東電工株式会社はゲル事業分野において、世界的なリーディングカンパニーとして常に先進的なゲル製品を開発、上市し、その開発力と生産技術、品質は、国内外で高く評価されておりますが、同社の事業の選択と集中により、メディカル分野のハイドロゲル事業の譲渡を検討されておりました。

上述の様にハイドロゲル事業の拡大を進める当社において、既に保有する独自のハイドロゲル技術に同社の技術を付加する事、さらには、事業拡大のスピードアップには、同社のもつ市場、生産技術、開発リソースなどを最大限活用し、事業拡大のシナジー効果が得られるものと判断し、この度、日東電工株式会社よりハイドロゲル事業を譲り受けることを決定いたしました。

### 2. 譲り受け事業の内容

#### (1) 譲り受け部門の内容

日東電工株式会社のメディカル事業のうちハイドロゲル事業

#### (2) 譲り受ける財産の内容

ハイドロゲル事業にかかわる営業権、産業財産権、技術情報、製造設備一式

#### (3) 譲り受け部門の経営成績

平成19年3月期の売上高 約2億円

#### (4) 譲り受け投資総額

約2億円（譲り受け価額、設備投資など）

#### (5) 日程

2008年2月7日 事業譲り受け契約締結

2008年4月1日 事業譲り受け期日

（お問合せ先）

積水化成工業株式会社 総務部(広報) 河村 TEL:06-6365-3013

以上